



みほしるべ企画展Ⅱ 「工芸品にみる富士山と松」の開催

◆アピールポイント	<p>国指定名勝である三保松原が2013年に世界文化遺産「富士山」の構成資産として登録された背景には、多くの芸術作品において富士山と松が一体として描かれてきたことが挙げられます。</p> <p>今回の企画展では、特に工芸品（皿、花瓶、罈、^{つば}目貫^{めぬき}など）について取り上げ、日本人と富士山と松との関わりについて紹介します。</p>
◆日時・期間	令和7年9月27日（土）～12月7日（日）
◆場所・入場料	三保松原文化創造センター「みほしるべ」1階展示室・入場無料 （清水区三保 1338-45）
◆内容など	<p>「富士山」と「松」が描かれた工芸品を展示し、日本人と富士山と松の関係を紹介します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>
◆関連イベント	<p>◎11/15(土)「富士山と松」～煎茶と共に楽しむ【要申込】</p> <p>内容 ・講演（煎茶道における「富士山」と「松」との関わり） ・茶席での煎茶</p> <p>講師 ^{うんのりけんどう}海野俊堂氏（煎茶道静風流 ^{せいふうりゅう}家元）</p> <p>申込期間 令和7年9月25日(木)～10月16日(木)</p> <p>申込方法 市コールセンター(054-200-4894) 又は みほしるべHP 申込フォーム(https://logoform.jp/form/79j2/1201479)</p> <p>定員・会場 30名（抽選）、みほしるべ2階会議室</p> <p>※イベント詳細について、後日改めて報道資料を作成予定です。</p> <p>◎その他、会期中にはワークショップ、クイズラリーも開催！</p>
◆備考	<p>詳細は、みほしるべHP（ https://miho-no-matsubara.jp/center ）や公式SNS（X, Facebook）でお知らせします。</p>

別紙資料 有・無

ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】 歴史文化課 三保松原文化創造センター
「みほしるべ」（清水区三保 1338-45）
担当 五十嵐、立石 / 電話 054-340-2100